

## 2. お得感を出す

親展

がん検診のお知らせ

最大 **今ならおトク!**  
約 **11,000**円  
を助成します。



健康づくり推進キャラクター  
「すたこら侍」と「健犬」

詳しくは中面をご覧ください。



天理市健康推進課(保健センター)

〒632-8555 天理市川原城町605番地

TEL:0743-63-1001(内線777) FAX:0743-62-7697

# 2. お得感を出す

## チェック①

どの検診を受ければいいのか？



### おすすめの検診

年齢・性別によって、かかるがんの危険度に差があります。右の表の該当する項目で、あなたが受けるべき、がん検診をご確認ください。



男性 ↓

		肺がん検診	大腸がん検診	胃がん検診
年 あ な た の 年 齢	<input type="checkbox"/> 40~59歳	低	高	中
	<input type="checkbox"/> 60歳以上	低	中	高

※出典：独立行政法人 国立がんセンターがん対策情報センター

## チェック②

がん検診にかかる費用は？

がん検診の費用は、市から助成金が出ます。3つのがん検診(大腸がん・胃がん・肺がん)全てを受診すると

最大約**11,000円**も、**お得に受診**することができます。

市が負担します

がんの種類	通常費用	助成額	自己負担額
大腸がん	4,720円	3,720円~4,320円	400円~1,000円
胃がん	3,780円	2,880円	900円
肺がん	2,160円	1,960円	200円
肺がん ヘリカルCT	5,400円	3,900円	1,500円

がんは2人に1人かかると言われています。がん検診を受けて早期発見することが大切です！




## チェック③

「いつ、どこで受診するの？」は裏面をご覧ください。

とれだけお得なのか  
具体的ななお得金額を記載



大埋巾より  
8月～11月  
生まれのあなたに  
特別なプレゼント! 

Happy Birthday

### 3. 圧着カラーハガキにする



**親展** がん検診のお知らせ

最大 **今ならおトク!**  
約 **11,000円**  
を助成します。

詳しくは中面をご覧ください。



健康づくり推進キャラクター  
「すたこら侍」と「健犬」

 天理市健康推進課(保健センター)  
〒632-8555 天理市川原城町605番地  
TEL:0743-63-1001(内線777) FAX:0743-62-7697

### 3. 圧着カラーハガキにする

## 検診の内容を分かりやすく掲載



センター)  
TEL: 0743-62-7697

**チェック③**

### いつ、どこで受診するの？

2014年度  
集団がん検診日程

あなたの受診チャンスは  
8月～11月です

受診方法は、集団で受けるものと、病院で受けるものの2種類です。集団検診は、日時が決まっていますが、申し込みさえすれば比較的簡単に受けられるのがメリットです。

**大腸・胃・肺がんセット検診 要予約**

- 対象/40歳以上の市民
- 受付時間/9:00～10:30 ※単独のがん検診でも受診可

日時	場所	お申し込み・お問い合わせ
8月25日(月)	保健センター	天理市保健センター 0743-63-1001 (内線 777)
9月26日(金)	二階堂公民館	
10月 2日(木)	柳本公民館	
10月15日(水)	天理団地中央集会所	
11月 5日(水)	西長柄町公民館	

**国保ミニドック★ 要予約**

特定健診とがん検診を同時に受診できます。

★大腸、胃、肺、前立腺検査(男性のみ)、  
特定健診(血液検査・心電図・眼底)

- 対象/40歳以上の国保加入者
- 受付時間/9:00～10:30

日時	場所	お申し込み・お問い合わせ
12月17日(水)	保健センター	天理市保健医療課 0743-63-1001 (内線 717)

**▼がん検診一覧**

検診の種類	実施場所	自己負担額	検査方法
大腸がん(年1回)	・保健センター ・指定医療機関	400円 と 1,000円	検便検査 (便の表面をこすって、 容器で提出)
胃がん(年1回)	・保健センター ・公民館等	900円	バリウムを飲み レントゲン撮影
肺がん(年1回)	・保健センター ・公民館等	200円	レントゲン撮影
肺がん※ ヘリカルCT (3年に1回)	・天理市立 メディカル センター	1,500円	CT撮影  ※対象:喫煙している、アスベストに 関する職種がある等リスクがある人のみ

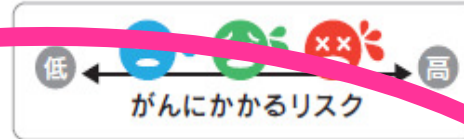
お申し込みは、裏面の「がん検診のお申し込み方法」をご覧ください。

こちらからご覧ください。

### 3. 圧着カラーハガキにする

#### チェック①

どの検診を受ければいいのか？



#### おすすめの検診

年齢・性別によって、かかるがんの危険度に差があります。右の表の該当する項目で、あなたが受けるべき、がん検診をご確認ください。



男性 ↓		肺がん検診	大腸がん検診	胃がん検診
あなたの年齢	<input type="checkbox"/> 40~59歳	😊	😡	😟
	<input type="checkbox"/> 60歳以上	😊	😟	😡

※出典：独立行政法人 国立がんセンターがん対策情報センター

#### チェック②

がん検診にかかる費用は？

がん検診の費用は、市から助成金が出ます。3つのがん検診(大腸がん・胃がん・肺がん)全てを受診すると

最大約**11,000円**も、**お得に受診**することができます。

市が負担します

がんの種類	通常費用	助成額	自己負担額
大腸がん	4,720円	3,720円~4,320円	400円~1,000円
胃がん	3,780円	2,880円	900円
肺がん	2,160円	1,960円	200円
肺がん ヘリカルCT	5,400円	3,900円	1,500円

がんは2人に1人かかると言われています。がん検診を受けて早期発見することが大切です！



#### チェック③

「いつ、どこで受診するの?」は裏面をご覧ください。

自分が受ける  
健診がわかりやすい

### 3. 圧着カラーハガキにする

## 受診方法を詳しく わかりやすく記載する

#### チェック 2 子宮頸がん検診の受診方法

- 1 受診する医療機関を決め、受診票を準備してください。

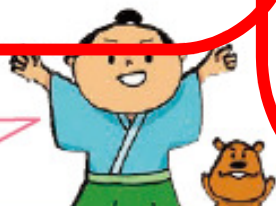
受診票のこと

右の **受診票設置医療機関** の場合  
受診票の設置あり、直接医療機関へ受診可

右の **上記以外の受診できる医療機関** の場合  
受診前に下記の保健センターで受診票を受け取ってから  
受診する。希望者には郵送も可能。

- 2 医療機関を受診(予約)する。受付で  
「天理市で実施の子宮頸がん検診を受けたい」と伝える。  
※予約の必要な医療機関は、必ず予約を行ってください。
- 3 結果返却(医療機関より直接あります)

かんたん検査で大きな安心。  
この機会にぜひ、受診ください!



#### チェック 3 子宮頸がん検診の実施医療機関

##### 受診票設置医療機関 (直接、医療機関で受診できます)

医療機関名	TEL	住所	予約
天理市立メディカルセンター	63-1821	天理市三堂町 300-11	なし
高井病院	65-0372	天理市蔵之庄町 461-2	なし
蔵本医院	63-3241	天理市川原城町 704	なし
奈良市総合医療検査 センター(メディカルなら)	0742-33-7876	奈良市柏木町 519-7	要
ちえクリニック	0742-93-7412	奈良市柏木町 519-21	要
高井レディースクリニック	0742-26-0551	奈良市油阪町 1-66	要
上田クリニック	0744-43-2006	桜井市粟殿宮元町 468-18	なし

##### 上記以外の受診できる医療機関

は、こちらをご確認ください。➡

(事前に受診票を保健センターまで取りにきてください。希望者は郵送も可能)

URL <http://www.city.tenri.nara.jp/>



お問い合わせ先



天理市健康推進課(保健センター)



0743-63-1001(内線777)

## 対策

# 2. 受診しやすい体制づくり

### 1) 集団検診の回数を増やす

胃・肺・大腸セット検診

平成25年度 30回 → 平成26年度 38回

### 2) 委託業者の再検討

### 3) 集団検診に

大腸がんおよび子宮頸がん検診を追加  
セットでの受診を促す。

受診の機会を増やすことで、受診しやすく、  
受診率目標に向け受診体制の確保

# 効果はどうだったか？

肺がん検診受診者数（4月～H27.3月集計分）

H25年度 430名  H26年度 860名  
約2.0倍の増加

	男	女	合計
40歳以上45歳未満	59 (295.00%)	63 (286.36%)	122 (290.48%)
45歳以上50歳未満	62 (281.82%)	35 (175.00%)	97 (230.95%)
50歳以上55歳未満	43 (358.33%)	60 (240.00%)	103 (278.38%)
55歳以上60歳未満	37 (205.56%)	52 (126.83%)	89 (150.85%)
60歳以上65歳未満	88 (195.56%)	120 (196.72%)	208 (196.23%)
65歳以上70歳未満	117 (172.06%)	124 (163.16%)	241 (167.36%)
<b>総合計</b>	<b>406 (219.46%)</b>	<b>454 (185.31%)</b>	<b>860 (200.00%)</b>

※パーセンテージは、昨年度受診結果からの伸び率です。

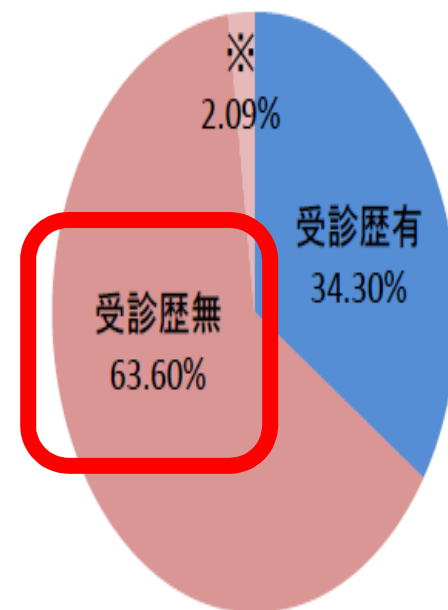


# 肺がん検診

## 約6割の人が初回受診者

肺がん検診：過去に1度も受診歴のなかった住民の今回受診者数(未受診受診者)


	男	女	合計
40歳以上45歳未満	50 (84.75%)	52 (82.54%)	102 (83.61%)
45歳以上50歳未満	40 (64.52%)	22 (62.86%)	62 (63.92%)
50歳以上55歳未満	33 (76.74%)	38 (63.33%)	71 (68.93%)
55歳以上60歳未満	23 (62.16%)	30 (57.69%)	53 (59.55%)
60歳以上65歳未満	57 (64.77%)	74 (61.67%)	131 (62.98%)
65歳以上70歳未満	61 (52.14%)	67 (54.03%)	128 (53.11%)
<b>総合計</b>	<b>264 (65.02%)</b>	<b>283 (62.33%)</b>	<b>547 (63.60%)</b>



(※は、直近5年内での受診歴がない人の比率)

※パーセンテージは、受診者のうち過去未受診だった人の割合

**胃がん検診受診者数 (4月~H27.3月集計分)**

**H25年度 555名**  **H26年度 938名**  
**約1.69倍の増加**

	男	女	合計
40歳以上45歳未満	69 (230.00%)	58 (232.00%)	127 (230.91%)
45歳以上50歳未満	80 (170.21%)	42 (200.00%)	122 (179.41%)
50歳以上55歳未満	66 (165.00%)	67 (223.33%)	133 (190.00%)
55歳以上60歳未満	59 (147.50%)	53 (108.16%)	112 (125.84%)
60歳以上65歳未満	110 (177.42%)	122 (193.65%)	232 (185.60%)
65歳以上70歳未満	112 (153.42%)	100 (133.33%)	212 (143.24%)
<b>総合計</b>	<b>496 (169.86%)</b>	<b>442 (168.06%)</b>	<b>938 (169.01%)</b>

※パーセンテージは、昨年度受診結果からの伸び率です。

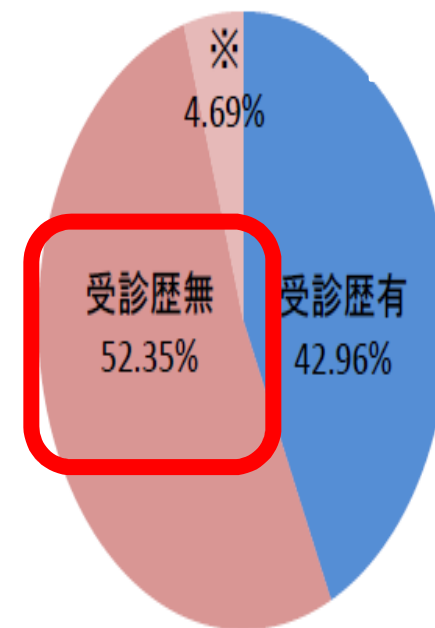
# 胃がん検診

## 約5割の人が初回受診者

胃がん検診:過去に1度も受診歴のなかった住民の今回受診者数(未受診受診者)

	男	女	合計
40歳以上45歳未満	53 (76.81%)	48 (82.76%)	101 (79.53%)
45歳以上50歳未満	37 (46.25%)	23 (54.76%)	60 (49.18%)
50歳以上55歳未満	31 (46.97%)	37 (55.22%)	68 (51.13%)
55歳以上60歳未満	23 (38.98%)	21 (39.62%)	44 (39.29%)
60歳以上65歳未満	51 (46.36%)	65 (53.28%)	116 (50.00%)
65歳以上70歳未満	54 (48.21%)	48 (48.00%)	102 (48.11%)
<b>総合計</b>	<b>249 (50.20%)</b>	<b>242 (54.75%)</b>	<b>491 (52.35%)</b>

※パーセンテージは、受診者のうち過去未受診だった人の割合



(※は、直近5年内での受診歴がない人の比率)

## 大腸がん検診受診者数（4月～H27.3月集計分）

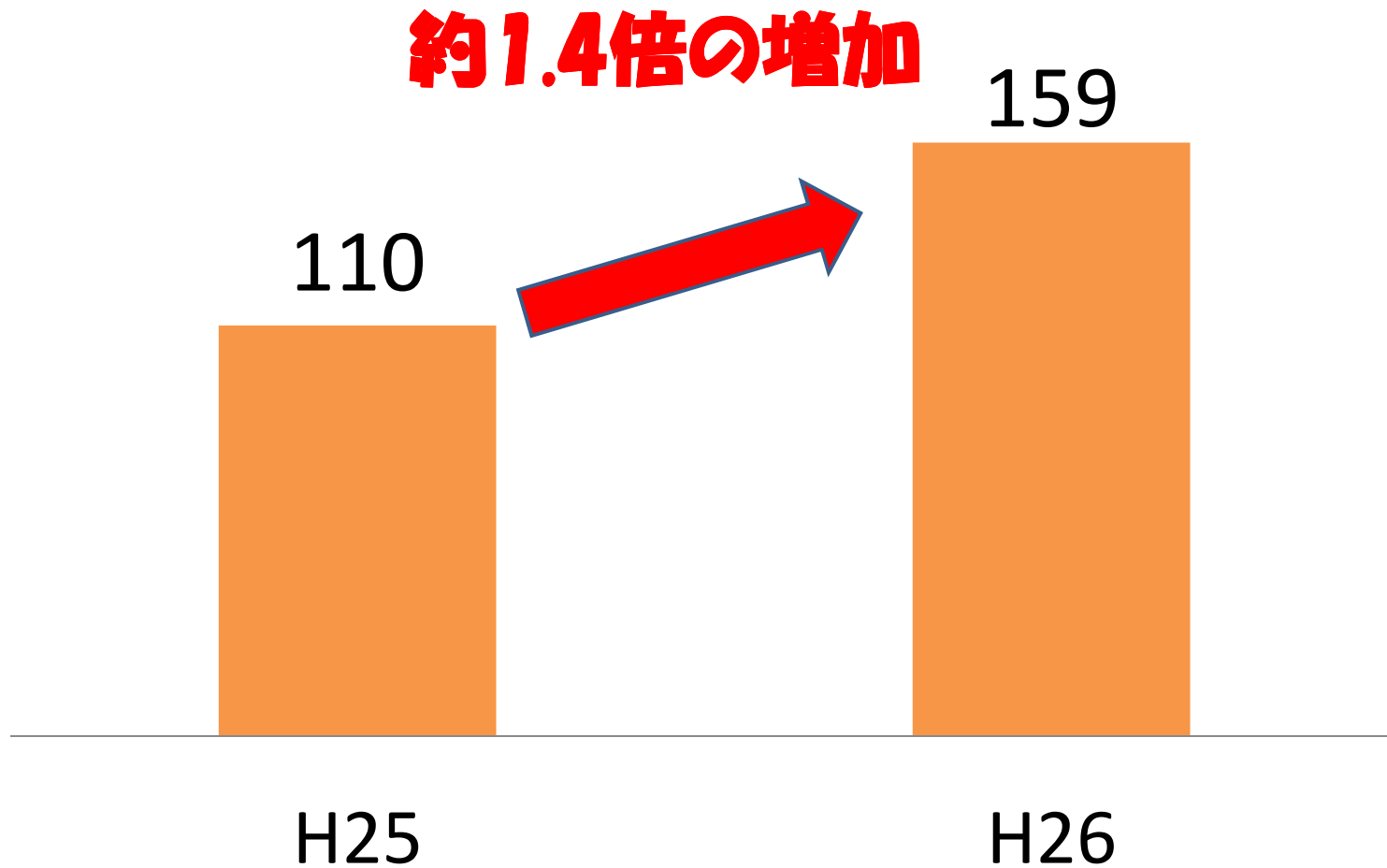
H25年度 1442名  H26年度 1,844名  
 約1.28倍の増加

	男	女	合計
40歳以上45歳未満	97 (164.41%)	129 (94.85%)	226 (115.90%)
45歳以上50歳未満	78 (169.57%)	101 (89.38%)	179 (112.58%)
50歳以上55歳未満	77 (167.39%)	144 (171.43%)	221 (170.00%)
55歳以上60歳未満	70 (137.25%)	138 (100.00%)	208 (110.05%)
60歳以上65歳未満	155 (133.62%)	284 (126.22%)	439 (128.74%)
65歳以上70歳未満	207 (135.29%)	364 (132.36%)	571 (133.41%)
<b>総合計</b>	<b>684 (145.22%)</b>	<b>1,160 (119.46%)</b>	<b>1,844 (127.88%)</b>

※パーセンテージは、昨年度受診結果からの伸び率です。

胃・肺がん検診ほど受診者数は伸びなかった。

**20歳代子宮頸がん検診受診者数（4月～H27.3月集計分）**



## 40～69歳 乳・子宮頸がん検診受診者数 (4月～H27.3月集計分)

**乳がん検診**

※40歳から69歳で比較

H25年度 967名



H26年度 1,033名

約1.06倍の増加

	受診者
40歳以上45歳未満	226 (111.33%)
45歳以上50歳未満	169 (100.60%)
50歳以上55歳未満	165 (127.91%)
55歳以上60歳未満	140 (107.69%)
60歳以上65歳未満	181 (84.19%)
65歳以上70歳未満	152 (124.59%)
<b>総合計</b>	<b>1,033 (106.83%)</b>

※パーセンテージは、昨年度受診結果からの伸び率です。

## 40～69歳 乳・子宮頸がん検診受診者数 (4月～H27.3月集計分)

**子宮頸がん検診**

※40歳から69歳で比較

H25年度 544名



H26年度 **775名**

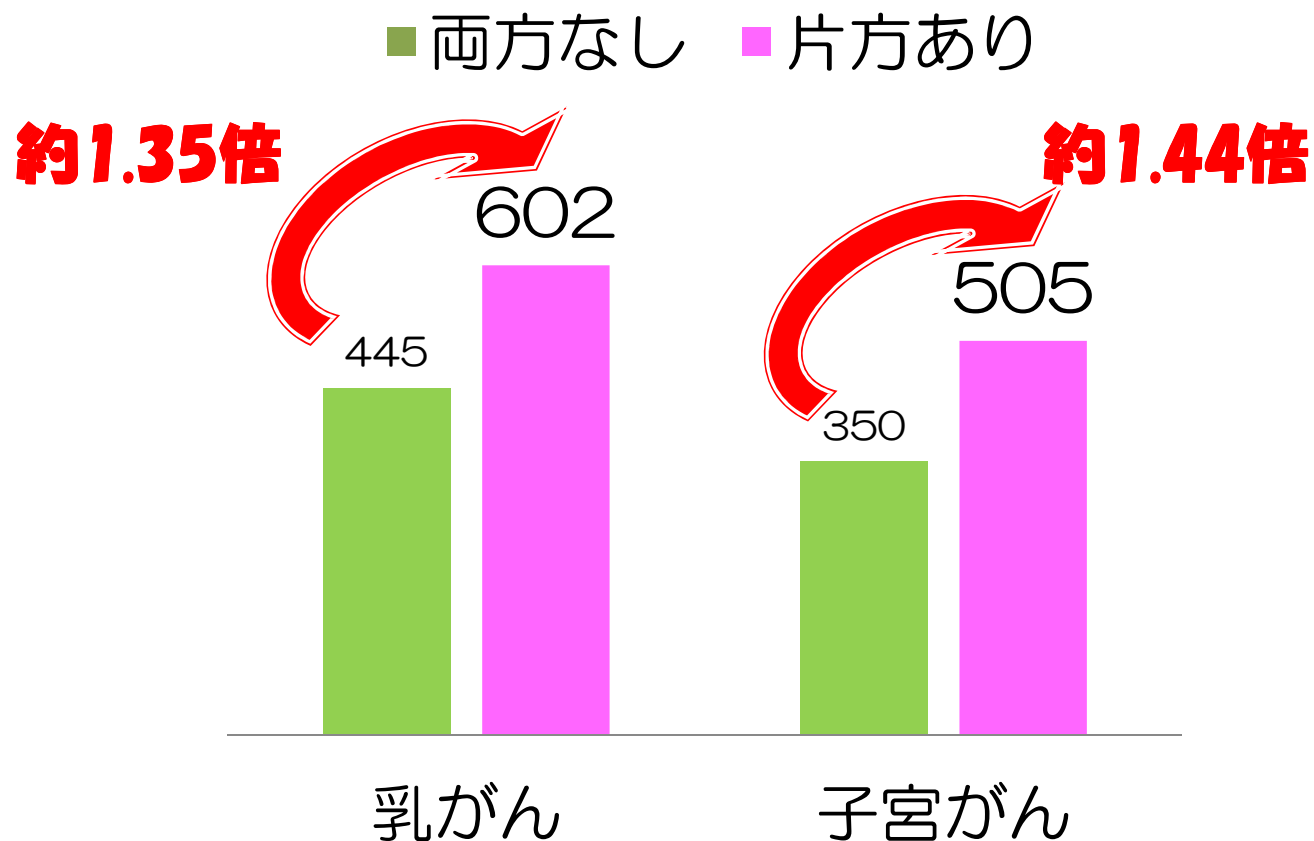
**約1.42倍の増加**

	受診者
40歳以上45歳未満	156 (83.87%)
45歳以上50歳未満	132 (146.67%)
50歳以上55歳未満	144 (228.57%)
55歳以上60歳未満	110 (192.98%)
60歳以上65歳未満	129 (157.32%)
65歳以上70歳未満	104 (157.58%)
<b>総合計</b>	<b>775 (142.46%)</b>

※パーセンテージは、昨年度受診結果からの伸び率です。

## 30～65歳 乳・子宮頸がん検診受診者数（4月～H27.3月集計分）

過去の受診の有無による受診者数の違い

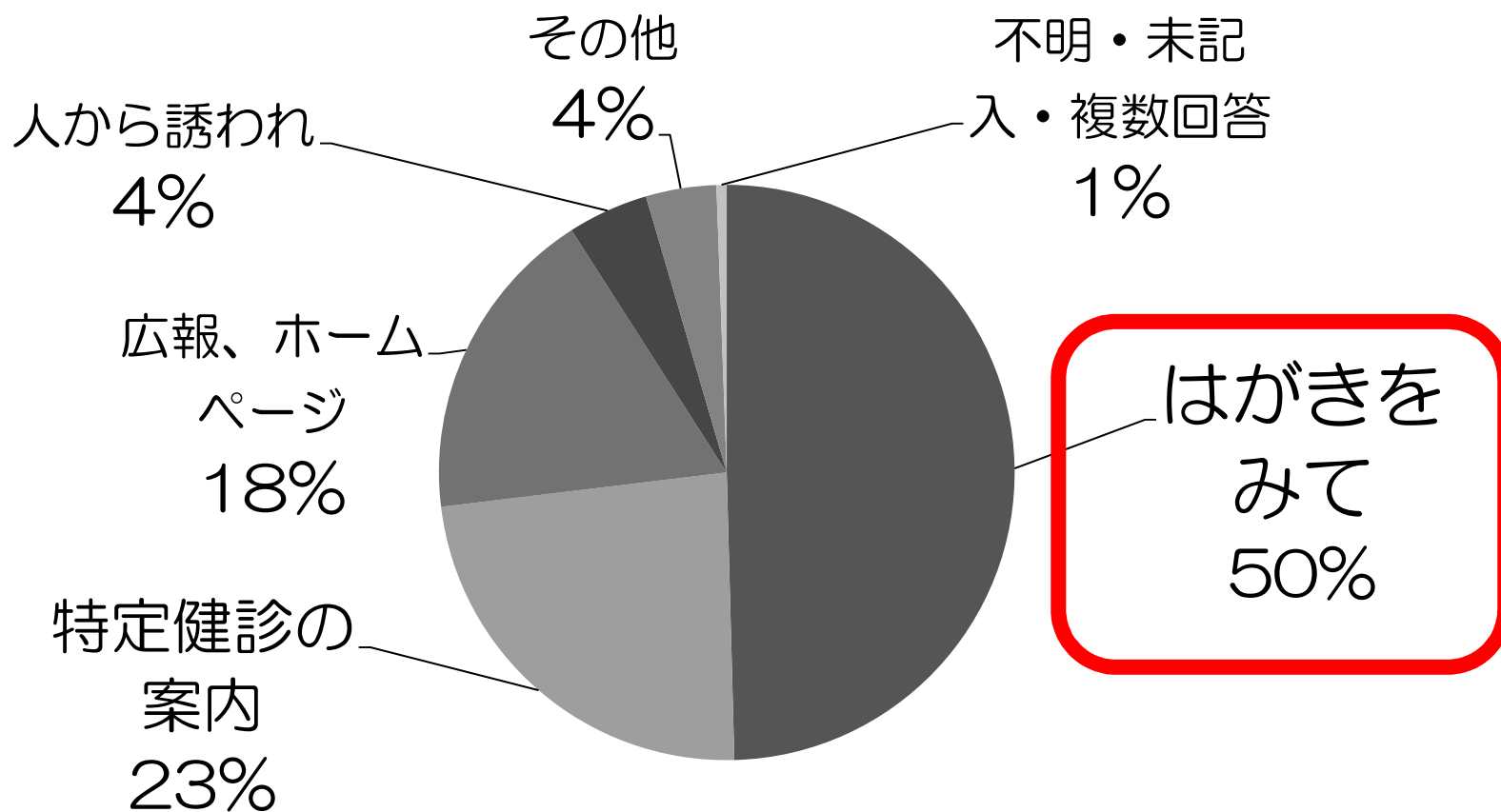


過去に受診歴がある人の方が改善効果がみられた



# 集団健診を受診された方に 受診のきっかけやはがきについてアンケート！

「初めて」受診した人の受診したきっかけは？



## はがきの印象的であったところはどこか？

### ハガキ自身のインパクト

- ・ 誕生日に合わせた案内 25.8%
- ・ カラー刷り圧着ハガキ 8.7%

### 金額、お得感

- ・ 自己負担金が安い  
助成金に惹かれた } 20.5%

### 受診方法、体制

- ・ 一度に健診が受診できる 12.1%
- ・ 保健センターで受診できる 6.1%

# まとめ①



- 今回実施した事業により、胃・肺では受診率が向上する傾向がみられた。
- H25年度とH26年度の受診率を比較すると、特に、男性により大きな効果がみられた。
- 検診では、肺がん検診の受診率向上に効果がみられた。
- 年代では、男女とも若い世代に効果的であった。  
男性：40～50代後半、および60代前半  
女性：40代、50代とも前半の年代の節目年に増加がみられた

## まとめ②



- 乳がん、子宮頸がんについては、30～65歳女性のうち、過去5年間乳・子宮いずれか受診歴がある者には効果がみられた。
- 受診勧奨実施後の検診受け入れ体制の整備不足により、受診者の取りこぼしがあった可能性がある。
- 各がん検診に共通のメッセージを対象者へ送付したことにより、効果を最大にできなかつた可能性は考えられる。よりメッセージを対象者の特定に絞ることで、一層効果的にできると考えられる。

そこで!

今年度は…



1. 5つのがん受診勧奨ハガキを、  
受診率が向上した世代を対象を絞り郵送

男性：40～54歳

女性：40～44歳および、50～54歳

2. **大腸がん検診**を中心に受診勧奨を行う

- 大腸がんに関する啓発勧奨ハガキの作成  
(5がんハガキ対象外で、過去10年受診歴あるが  
昨年、本年受診のない方)

- 医療機関との連携強化、  
および医療機関へのポスター掲示

- 毎月10日は健康づくりの日で大腸がん検診をPR

